

関係者各位

2024年2月8日  
株式会社 赤塚植物園

---

「鈴鹿の森庭園」 2024年2月17日～3月下旬に一般公開  
開園10周年を記念して式典を実施

---

株式会社赤塚植物園（本社：三重県津市高野尾町1868番地の3、代表取締役社長 赤塚耕一）は、しだれ梅の研究栽培農園「鈴鹿の森庭園」の2024年の一般公開を2024年2月17日（土）より開始します。

また2月24日（土）に10周年記念式典を執り行います。



当園は2014年に正式開園し、昨年は7万7千人以上にご来園いただきました。また、本年は10周年を迎えることから、「10周年記念式典」を2月24日（土）に実施いたします。記念の取り組みとして、当園の歴史を振り返るパネル展示を行うほか、本年より一部エリアで霧が湧きあがるスポットを設け、幽玄な雰囲気を出いたします。

園内では、八重咲きで淡紅色の「呉服<sup>くれは</sup>しだれ」を中心に、約200本の梅の名木が鈴鹿山脈を借景として咲き誇ります。樹齢100年以上で日本最古と考えられる呉服しだれ「天の龍」「地の龍」は必見です。開花時期には夜間ライトアップも行います。見頃は3月初旬頃ですが、天候に影響されるため、年によって1週間程度前後し、本年は例年より早めの開花を予想しています。

**【記念式典】** 2月24日（土）11：30～12：00 園内にて

来賓ご挨拶 衆議院議員 川崎秀人様、 県知事 一見勝之様

鈴鹿市長 末松則子様、 鈴鹿市議会議員 山中智博様

内容：当社代表 赤塚耕一ご挨拶、来賓ご挨拶、栽培の職人による説明、琴の演奏、抽選会 など  
（抽選会の景品は赤塚植物園各ガーデン招待券、季節の鉢花、鈴鹿の各種物産 など）

**【その他の10周年記念企画】**

当園招待券を椿小学校の全児童・教員に配付（式典と別日にて）、園内での記念展示 など

**【施設の基本情報】**

名称 : 研究栽培農園「鈴鹿の森庭園」

場所 : 三重県鈴鹿市山本町151-2 TEL 059-371-1777

開園日程 : 2024年2月17日（土）～3月下旬予定（開園期間中は無休）

※開花状況によって早めに閉園することもあります。

営業時間 : 午前9時～午後4時（ライトアップ期間中は午後8時30分まで延長営業）

※最終入園は営業終了時刻の30分前まで ※ライトアップは午後6時頃に点灯

入園料 : 700円～1,800円（開花状況によって変動。小学生は半額、未就学児は無料）

駐車場 : 約200台（無料）

WEBサイト : <https://www.akatsuka.gr.jp/group/suzuka/>

臨時シャトルバス : 三重交通様よりJR四日市駅発着、近鉄四日市駅経由の直通バスが運行予定

その他 : 開園期間の終盤には、見頃が過ぎた枝の剪定の実演も予定

【庭園の概要】

しだれ梅の仕立て技術の継承を目的とする研究栽培農園で、2013年に試験開園、翌年正式に開園。広さ約2万㎡の園内には「呉服しだれ」を中心に、「白滝しだれ」「鹿児島紅」「白加賀」など約30品種、約200本の梅の名木が立ち並びます。高さ約7メートル、樹齢推定100年以上の日本最古と考えられる呉服しだれ「天の龍」「地の龍」が特に注目を集めます。夜間ライトアップでは、梅の木がピンクのシャンデリアのように浮かび上がる幻想的な景色を楽しめます。

栽培管理には赤塚植物園グループ独自に開発した土壌改質材「FFC エース」や「FFC バーク堆肥」を使用しており、2024年から始める霧の演出にも FFC ウォーターが使われます。

【近年の写真】



 本件に関するご連絡・お問い合わせ先 

～ いつもありがとうございます ～

(株)赤塚植物園 TEL：059-230-1235（観光営業部）  
TEL：059-230-1234（代表）

以上